

美しい山形・最上川フォーラム

「美しい水辺づくり功労賞」

美しい山形・最上川フォーラムでは、県民のみなさまの「身近な川や水路の水質が知りたい」という声に応えるため、毎年「身近な川や水辺の健康診断」を実施しています。平成14年度にはじまり、平成27年度で14年目となりました。身近な水辺での活動を通じて水辺の魅力や課題を発見し、大切に守り伝えていくための具体的な取組みにつなげることを目的として継続実施しています。

「身近な川や水辺の健康診断」に継続して参加するとともに、水辺の環境向上へ向けた具体的な活動を実施している団体や環境学習に貢献している参加団体のみなさまを「美しい水辺づくり功労賞」として、平成21年度から引き続き表彰します。

今後一層の活躍と、美しい水辺を目指す取組みの輪がさらに広がっていくことを期待しています。

《 受賞団体 》

- 鶴岡市立五十川小学校 (鶴岡市)
- 山形県立新庄北高等学校 科学部 (新庄市)

(※五十音順)

◇ 鶴岡市立五十川小学校

児童数 : 38名 (宮野 弘 校長)

「H27年度の身近な川や水辺の健康診断」は5年生が実施

水質調査継続年数 : 9年

継続調査地点 : 五十川 (大清水橋付近)

主な活動紹介

～水質検査・清掃活動

小学校の前を流れる五十川について学習し、水質検査で実際に川に触れ、きれいさを実感している。また、五十川河口の海岸のごみ拾いも実施している。

～鮎の放流活動

～鮭の飼育・放流活動

鮭の採卵・受精・飼育し、3月の卒業式に放流している。

PR

9年間5、6年生が中心となって活動を行なってきましたが、閉校に伴い、今年度が最後となりました。鮭の活動には特に力を入れていて、山戸漁協さんの協力の下、飼育しています。3月には卒業生と共に鮭の旅立ちを全校で見送ってきました。



鮭の放流



「身近な川や水辺の健康診断」パックテスト測定



鮎の放流

◇ 山形県立新庄北高等学校 科学部

設立年月 : 平成14年4月 (これまであった科学系部の統合による)

部員数 : 7名 (小野 晃広 部長 顧問 阿部 光浩 教諭)

水質調査継続年数 : 7年

継続調査地点 : 指首野川 (横打橋、西山橋、ごきげん橋)

主な活動紹介

～指首野川の月1回の水質調査と、夏に地域と連携し市内広域の調査活動を行っている。水質調査はパックテストや水生生物による調査を実施している。調査した結果は県内高等学校の科学部の発表会や新庄市の文化部の発表の場等に参加し、発表している。

～天体観測や飛島での生物調査、杓蔵登山などの野外活動も行っている。

～個人研究や菜園にて野菜の栽培なども行っている。

PR

平成17年度より部の活動の一環として水質調査を行ってきました。これからも身近な環境を調査し、様々な発表会で発表していきたいと考えています。環境保全の意識が高まるような活動を続けていきます。



流速測定の様子



採水の様子



パックテストでの測定



水生生物調査